

<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて  
2009年6月16日に『装甲騎兵ボトムズ リアルバトル (PC-9801版)』をリリース

平成21年6月16日

株式会社D4エンタープライズ

2009年6月16日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG (※)』において、新規コンテンツ『装甲騎兵ボトムズ リアルバトル (PC-9801版)』の配信を開始しました。

タイトル：装甲騎兵ボトムズ リアルバトル (PC-9801版)

ジャンル：シミュレーション

メーカー：ファミリーソフト

配信サイトURL：

[http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product\\_id=768](http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=768)

発売日：2009年6月16日

価格：1,575円（税込）

権利表記：©FamilySoft ©サンライズ





ギルガメスとバララントは 100 年以上も争い続けてきたが、アストラギウス歴 7213 年に戦いは終結した。荒廃した世界に生き延びた人々はすさみ、唯一の娯楽といえば軍から放出された AT を使った駆けつけ試合バトリングくらいしかなかった.....。

あなたは暴力と悪徳の街ウドのマッチメーカー、ゴウトにスカウトされたバトリング選手だ。バトリングの中でも、もっとも過激で観客や選手に死人が出るリアルバトルにエントリーすることに。己を鍛え、AT（アーマード・トルーパー）を改造し、過酷な戦いに勝利せよ！

1996 年にファミリーソフトからリリースされた『装甲騎兵ボトムズ リアルバトル』は、ボトムズの世界をモチーフにした育成シミュレーションだ。ゲームは育成パートとバトリングパートの二種類で構成されている。育成パートでは、プレイヤーは、ヂヂリウムの採掘、用心棒、喧嘩、整備工、ギャンブル、休息などをしながら日々を過ごして己を鍛錬したり、スクラップ場でパーツをあさったり、AT の整備や改造を施して AT を強化していく。ここで注目したいのが AT のエディット機能。本作の育成パートでは AT をカスタムするが、登場するパーツ数はなんと 100 以上で、TV や OVA シリーズに登場するほぼ全種類の AT がエディット可能だ。さらにここでは AT にはあらかじめ戦術をインプットしておくことが必要で、近距離、中距離、遠距離といったように敵との距離に応じてどんな行動を取るかを設定しておかなければならない。後述するバトリングではここでの入力を元に自動で戦うので、作戦はしっかり練っておきたい。なお戦術をインプットといっても、プログラムをするわけではなく、「足を止めて攻撃 10%」など、項目ごとに数値を入力するだけなので、誰でも簡単に戦術をインプットできるはずだ。

こうして戦いの準備ができればバトリング会場で試合にエントリー。試合は、高速戦闘、通常戦闘、詳細戦闘の三種類があり、基本的には見ているだけ。これまで手塩にかけて育てた選手は使えるのか？ 頭を悩ませて考えた戦術はどうか？ 選択した武器は間違えていなかったか？ など、バトリングはこれまでの総決算ともいえる。眺めるだけとはいえ、手に汗握ることは間違いないだろう。試合が終了すると賞金がもらえ、再び育成パートに.....。こうしてあくなき戦いを繰り返し、最強の座を目指すのだ！

『EGG チャンネル』にて紹介動画を公開中！：

[http://www.youtube.com/watch?v=BS\\_sDB8zLJw&feature=channel\\_page](http://www.youtube.com/watch?v=BS_sDB8zLJw&feature=channel_page)

※ EGG 版ではオリジナルに搭載されていた画像読み込み機能や、対戦モードにはサポートしておりませんので、あらかじめご了承ください。

#### ※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

動画でゲーム紹介！ YouTube内チャンネル『EGGチャンネル』 URL :

<http://www.youtube.com/ProjectEGG>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : [info@d4e.co.jp](mailto:info@d4e.co.jp) / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887